



環境SDGs宣言企業

一般社団法人埼玉県環境計量協議会

# 環境計量事業における SDGs

2021年7月16日

一般社団法人 埼玉県中小企業診断協会

はじめに

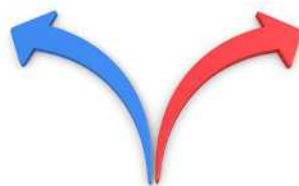
- 1 SDGsとは
- 2 環境計量業界の取組のポイント
- 3 埼玉県環境分野のSDGs取組ガイド
- 4 SDGsに関するアンケート結果

おわりに

# はじめに：地球社会の危機＝地域社会の危機

皆さんは、どんな10年後を想像しますか？

このままのペースで地球環境が悪くなると2050年には  
人類は地球には住めなくなるという話があります。  
2030年を分岐点として、人類の未来が決まるとも言われています。



SDGsは、環境面だけではなく、私たちの社会や経済の課題の  
解決を図ることを目指した2030年までの国際目標です。  
特に、これからの5年のダッシュがとても重要です。

# 1. S D G s とは

# そもそも、SDGsとは

SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000101402.pdf>にて記載された2016年から2030年までの193の国が合意した国際目標  
地球全体をより良い世界へ変革することがこの目標の狙い  
企業の創造性とイノベーションが期待されている。



# 17のゴール

## 国連持続可能な開発目標 (SDGs)



あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する



各国内及び各国間の不平等を是正する



持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する



ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う



包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



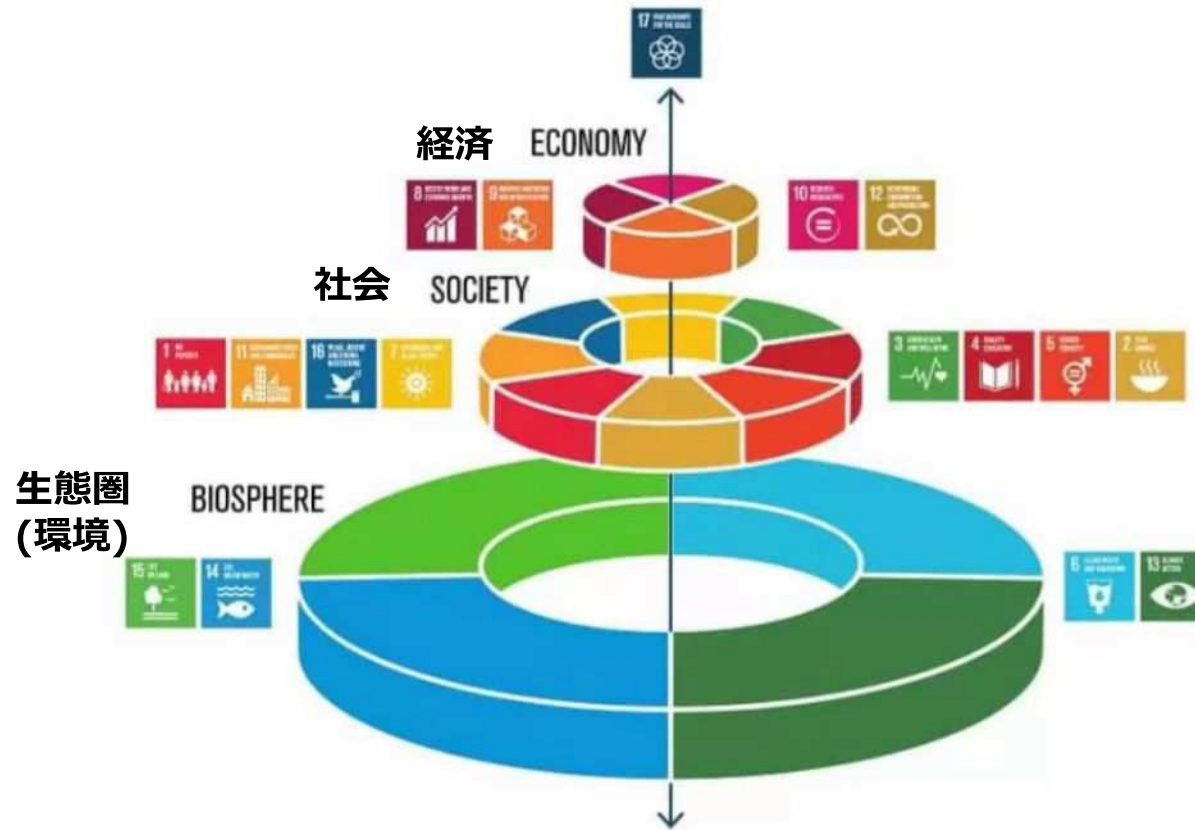
すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



持続可能な生産消費形態を確保する

# SDGsデコレーションケーキ

地球環境がしっかり保たれることによって、社会基盤が成立し、その上でや経済の様々な活動が成り立っている



credit: Azote Images for Stockholm Resilience Centre, Stockholm University

## SDGsと中小企業

---

- コロナ禍では、自社が生き残ることが課題
- 途上国問題は大企業や国がやる事
- 感染防止、経済活動の縮小・・・

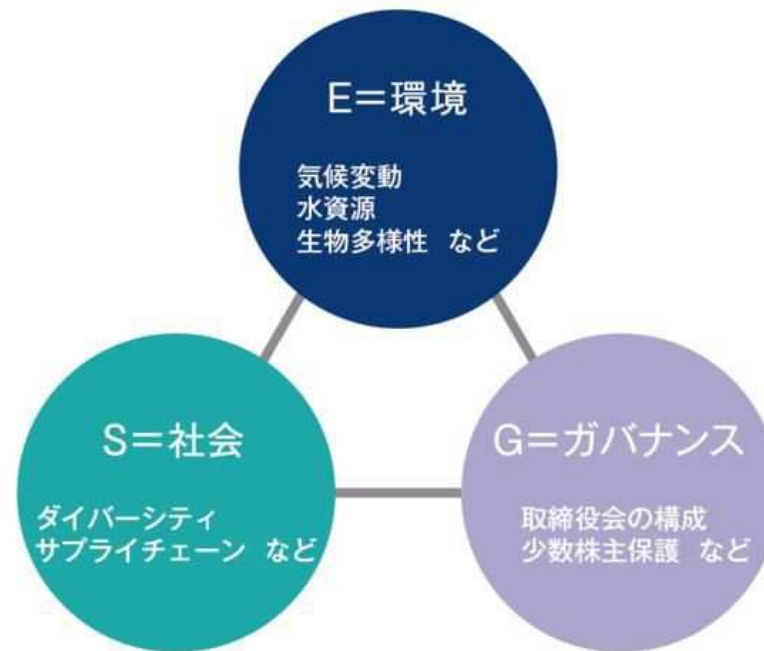


- サプライチェーンマネジメントの視点が必要
- 企業の（我々）サプライチェーンは知らないところで途上国にも伸びている
- 知らない間に環境破壊や人権侵害をしているかもしれない
  - キットカット糾弾ビデオ（2010）
    - <https://www.youtube.com/watch?v=VaJjPRwExO8>
  - パーム油調達の重要性
  - 今治タオル工業組合（2019年6月）



# ESG投資とは

ESGは環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉です。投資するために企業の価値を測る材料として、これまではキャッシュフローや利益率などの定量的な財務情報が主に使われてきました。それに加え、非財務情報であるESG要素を考慮する投資を「ESG投資」といいます。ESGに関する要素はさまざまですが、例えば「E」は地球温暖化対策、「S」は女性従業員の活躍、「G」は取締役の構成などが挙げられます。（GPIFのホームページより）



# 責任投資原則の重要性

- 「責任投資原則」(PRI、Principles for Responsible Investment) を提唱したことがきっかけです。2008年のリーマン・ショック後に資本市場で短期的な利益追求に対する批判が高まったこともPRIの署名機関増加につながり、2019年3月末時点で2400近い年金基金や運用会社などがPRIに署名しています。



# ESG投資とSDGs

## ESG 投資と SDGs の関係 社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む



(出所) 国連等より GPIF 作成



# SDGsはチャンス（ルールを変える）

## ■人口増加

2050年人口は1.3倍に  
2009年と2050年の人口比較



順位	国(地域)	総数
1	中国	13.46億人
2	インド	11.98億人
3	米国	3.15億人
4	インドネシア	2.30億人
5	ブラジル	1.94億人
6	パキスタン	1.81億人
7	バングラデシュ	1.62億人
8	ナイジェリア	1.55億人
9	ロシア	1.41億人
10	日本	1.27億人

注:2050年の総数は推計値 出所:国際連合人口部



順位	国(地域)	総数
1	インド	16.14億人
2	中国	14.17億人
3	米国	4.04億人
4	パキスタン	3.35億人
5	ナイジェリア	2.89億人
6	インドネシア	2.88億人
7	バングラデシュ	2.22億人
8	ブラジル	2.19億人
9	エチオピア	1.74億人
10	コンゴ民主共和国	1.48億人

## ■様々な課題



地球規模課題  
への対応

競争のルール  
を変える  
→SDGs

大企業や大国が  
有利

- 経済競争では大企業が有利
- 環境問題の重大化
- 事業の差別化が必要

## 2. 環境計量業界の 取組のポイント

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-1. 埼玉県環境計量協議会の業務との関係

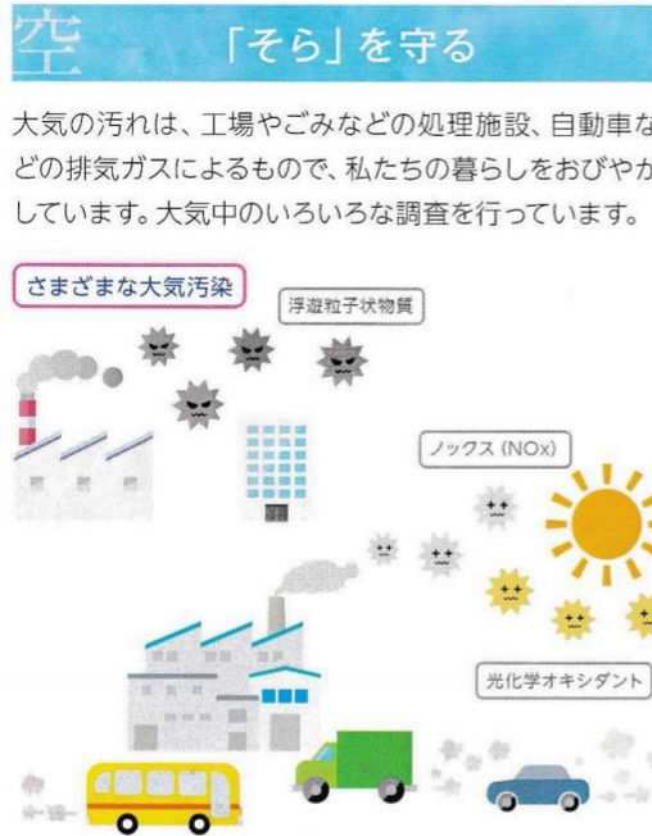
私たちは、「環境計量」で持続可能な社会をつくるためのお手伝いをしています。



## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-1. 埼玉県環境計量協議会の業務との関係

私たちは、「環境計量」で持続可能な社会をつくるためのお手伝いをしています。





## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-1. 埼玉県環境計量協議会の業務との関係

私たちは、  
「環境計量」で  
持続可能な  
社会をつくる  
ためのお手伝い  
をしています。

#### 土 「つち」を守る

私たちのくらしが便利になる一方で、いろいろな化学物質や人体に影響のある有害物質が生じます。これらが土に浸透することで、土地が汚れ、地下水や食物までも汚染されてしまいます。ここにも、[くらしを守る] 必要な調査があります。

さまざまな土壤汚染



## 2. 環境計量業界の取組のポイント

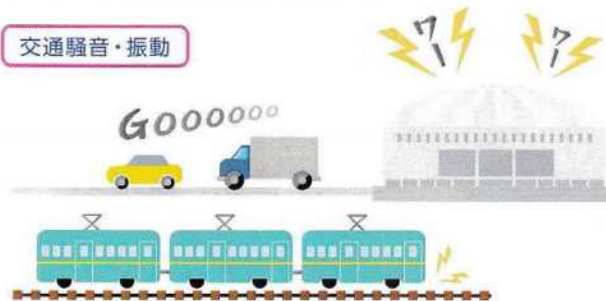
### 2-1. 埼玉県環境計量協議会の業務との関係

私たちは、「環境計量」で持続可能な社会をつくるためのお手伝いをしています。

#### 暮らし「くらし」を守る

私たちのくらしのまわりには、その限度を超えると人や生き物の生活に影響を及ぼすような騒音・振動や悪臭などの感覚公害が存在します。快適な生活空間を維持するために調査が必要となります。

交通騒音・振動



事業場・焼却からの臭い



## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-1. 環境計量を通して顧客企業の SDGsの取組みに貢献しましょう！



## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-2. 実は知らぬ間に「環境SDGs」に取り組んでいる (2000年代からのRoHS指令対応など)

#### サプライチェーンの中で関わっている

- ①原材料の調達：環境に配慮した調達
- ②製品の製造：水の使用  
エネルギーの使用  
化学物質の使用  
有害廃棄物  
作業環境
- ③商品の物流：温室効果ガス
- ④商品の販売：在庫精度、廃棄ロス

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-2. 環境SDGsの基本

既存の経営手法に環境視点を取り入れることで、  
経営力の強化と環境負荷の低減を  
同時に具現化する経営改善手法

**Q C D + E = E Q C D 思想**

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

---

### 2-2. 環境SDGsの基本

**「EQCD思想」 = 「環境経営」**

- E** : 環境保証ができなければ作る資格がない
- Q** : 品質が良くなければ売る資格がない
- C** : コスト、納期が達成できなければ
- D** : 競争する資格がない

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

---

### 2-2. 環境SDGsの基本

省エネ・省資源という環境視点をもって  
品質改善、生産性向上、稼働率向上  
などの現場改善を行なっていくと、結果として  
環境改善と経営改善が一緒に図れる

**⇒環境SDGsは5 S と 3 R が基本**

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

---

### 2-3. 3 R を行動の基本とする

スローガンは3 R

- ① **R e d u c e** (減量化)
- ② **R e u s e** (再使用)
- ③ **R e c y c l e** (再資源化)



## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-3. 3 R を行動の基本とする

スローガンは3 R

#### ① Reduce (減量化)

- ・使用済みのものができるべくゴミとして廃棄されないように配慮して製造・加工・販売すること。
- ・ゴミを減量化するために資源の投入を最初から少なくすること。
- ・ゴミになるものを受け入れない。

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

---

### 2-3. 3 R を行動の基本とする

スローガンは3 R

#### ② **R e u s e** (再使用)

- ・使用済みのものをゴミとせずに再使用すること。
- ・使えるものは何度でも使う。
- ・修理して使うことも含む。

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-3. 3Rを行動の基本とする

スローガンは3R

#### ③ R e c y c l e (再資源化)

- ・ R e u s e できずに廃棄されても、再生資源に戻して利用すること。
- ・ 捨てればただのゴミも分別すれば資源となる。
- ・ **ただし、再資源化する際にエネルギーを使うことも考慮する。**

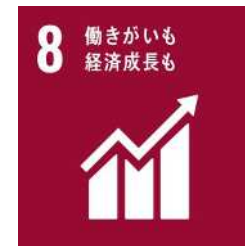
## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-4. 事例：一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会様

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指標
環境	①売上額当たりの二酸化炭素排出量の削減 ②浄化槽法定検査実施基数の向上  <基準年2017年度の実績> ①0.568kg-CO2/千円 ②33,446基	<2030年に向けた指標> ①0.398kg-CO2/千円(△30%)、②70,000基  <取組開始3年後に向けた指標> ①0.465kg-CO2/千円(△18%)、②46,000基
社会	①環境情報発信・交流の増大 ②環境活動への累積寄付額  <基準年2019年度の実績> ①21万5千件 ②91万円	<2030年に向けた指標> ①30万件、②2019年度からの累計1,000万円  <取組開始3年後に向けた指標> ①23万件、②2019年度からの累計350万円
経済	①多様な働き方の推進 ②従業員の健康の維持増進 <2019年度の状況> ①育児休暇制度の改善、残業削減の推進、正職員登用制度の推進など ②健康診断支援の充実、喫煙抑制の取組の推進、ストレスチェックの推進など	<2030年に向けた指標> ①えるぼし認定(3段階目)県・多様な働き方実践企業プラチナ認定、②国・健康経営優良法人認定  <取組開始3年後に向けた指標> ①えるぼし認定(1段階目)、県・多様な働き方実践企業ゴールド認定、②県・健康経営認定

## 2. 環境計量業界の取組のポイント

### 2-5. 環境SDGsの取組みをアピールし、 ビジネスの拡大を目指しましょう！



# 3. 埼玉県環境SDGs 取組宣言企業制度

埼玉県のホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/index.html>

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度



埼玉県のホームページで  
SDGsの取組をPRしませんか



### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

#### ● 対象

埼玉県内に本社又は支社等を有し、県内において事業活動を行う企業、法人、団体、個人事業主

#### ● 掲載要件

1. 環境分野のSDGsのゴールの達成に向けて取り組むことを宣言している
2. 環境分野のSDGsのゴールの達成に向けた取組を継続し、改善に努める

取組  
宣言書

初めに、宣言書を御提出ください。  
宣言後、県ホームページに一覧表に企業名、取組項目等を掲載します。



さいたまっち

県ホームページ掲載後

取組  
報告書

取組内容  
成果  
PRポイント

原則1年ごとに進捗状況を確認し、取組報告書を御提出ください。  
報告後、報告いただいた取組内容、成果、PRポイント等を掲載します。



### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

---

- 宣言企業のメリット

県ホームページ等で環境分野のSDGsの取組がPRできます。

先行事例の情報収集や企業等とのネットワークづくりができます。

取組のPRで企業イメージが向上し、多様な人材確保につながります。

ビジネスの取引条件に対応できます。

社会課題への対応により自社の取組が深まります。

新たな事業機会の創出につながります。

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

#### 2 宣言内容

県ホームページへの掲載を希望するので、埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度実施要綱第3条第1項の規定により、環境分野のSDGsのゴールの達成に向け取り組むことを宣言します。








なお、環境SDGsのゴールの達成に向け、取組を継続するとともに、改善に努めます。

取組項目	取組内容及び関連するSDGsのゴール
← ←	<b>【廃棄物】</b> 廃棄物の管理を適正に行い、適正な処理に取り組む 
← ←	<b>【3Rの推進】</b> リデュース、リユース、リサイクルに取り組む 
← ←	<b>【省エネ】</b> 省エネルギー対策に取り組む 
← ←	<b>【気候変動】</b> 気候変動（温暖化）対策に取り組む 
← ←	<b>【化学物質等】</b> 化学物質の削減対策等に取り組む 
← ←	<b>【生物多様性】</b> 生物多様性や生態系に配慮する 
← ←	<b>【水の管理】</b> 水資源の利用状況の管理や利用効率の改善に取り組む 
← ←	<b>【人材育成・環境学習】</b> 社内の人材育成や環境学習等を行う 
← ← ←	<b>【社会貢献活動】</b> 社会貢献活動に取り組む 

現在取り組んでいる項目に「○ ◎」印を付けて環境SDGs取組宣言企業の宣言をしましょう。

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

#### 1 基本項目（より取り組みやすいもの）

取組内容（取組項目及び取組例）	
<p><b>【廃棄物】</b> 廃棄物の管理を適正に行い、適正な処理に取り組んでいる</p>	  
<input type="checkbox"/> 廃棄物の種類、量など現状を把握し、適正に管理、排出している。 <input type="checkbox"/> 廃棄物の最終処分先を定期的に確認している。	
<p><b>【3Rの推進】</b> リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる</p>	 
<input type="checkbox"/> 分別を徹底し、廃棄物の排出量を削減している。 <input type="checkbox"/> 食品ロスの削減等余った製品の有効活用、在庫管理の徹底や不良品の発生抑制等により、事業活動から出る廃棄物を削減している。 <input type="checkbox"/> ペーパーレス化、生産工程の見直し、包装材の簡素化等により、事業活動で使用する資源の量を見直している。 <input type="checkbox"/> 使い捨て製品の使用抑制や詰め替え可能な製品の使用、備品の修理等により、製品等を長く使用している。 <input type="checkbox"/> 環境ラベル認定品、再生紙等環境に配慮して作られた製品を優先的に購入している。 <input type="checkbox"/> 紙、金属くず、食品残さ等、リサイクル可能なものを、自社で又は他の業者に委託してリサイクルしている。	
<p><b>【省エネ】</b> 省エネルギー対策に取り組んでいる</p>	 
<input type="checkbox"/> 不要な照明を消す等、照明や空調の使用方法の見直しに取り組んでいる <input type="checkbox"/> エコドライブの推進や公共交通や自転車の積極的な利用等、移動手段の見直しに取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 生産工程の時間の短縮等、生産設備の使用の効率化に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> LED照明、高効率の空調設備やボイラ等、省エネ型の機器、設備への切り替えに取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> エネルギー使用状況の分析やその結果を踏まえた計画的な省エネ、使用量の掲示などの「見える化」に取り組んでいる。	











現在取り組んでいることをチェックしてみましょう。

既に実施していることがいくつもあるはずですよ。

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

現在取り組んでいることをチェックしてみましょう。

既に実施していることがいくつもあるはずです。

<p><b>【気候変動】</b> 気候変動（温暖化）対策に取り組んでいる</p>					
<p><input type="checkbox"/>地球温暖化対策計画制度等で温室効果ガス排出量を把握し、計画的な削減に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/>フロン類使用機器の点検、エアコンの更新・廃棄時におけるフロン類の確実な回収を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/>敷地内、壁面、屋上等の緑化を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>日傘の使用、ウォームビズ等日常の工夫でできる暑さ寒さ対策に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/>災害時にも事業を継続するための計画の作成、準備に取り組んでいる。</p>					
<p><b>【化学物質等】</b> 化学物質の削減対策等に取り組んでいる</p>					
<p><input type="checkbox"/>法令等で規制されている化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/>機器の燃焼管理や運転時間の工夫等、大気汚染、水質汚濁及び騒音・振動・悪臭の防止のための配慮を日常的に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/>ばい煙や排水等の監視及び測定並びに公害防止設備の適正な管理を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/>大気汚染や水質汚濁の少ないプロセスや機器、騒音・振動・悪臭を防止する機器を採用している。</p> <p><input type="checkbox"/>石綿使用建材の利用状況を把握し、飛散防止に取り組んでいる。</p>					
<p><b>【生物多様性】</b> 生物多様性や生態系に配慮している</p>					
<p><input type="checkbox"/>事業所周辺の環境や生き物の保全活動等を通じ、事業活動を行う地域環境に配慮している。</p> <p><input type="checkbox"/>環境に配慮した原材料、製品、サービスの提供を通じ、生物多様性の保全に配慮している。</p>					

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

#### 2 チャレンジ項目（さらに一歩進める）

取組内容（取組項目及び取組例）

**【水の管理】** 水資源の利用状況の管理や利用効率の改善に取り組んでいる



自社の水源を含む水の利用状況を把握し、水使用量の削減（節水型の機器・設備の導入、循環利用、雨水活用、使用量掲示などの「見える化」）に取り組んでいる。

**【再生エネなどの利用】** 再生可能エネルギーなどの利用に取り組んでいる



再生可能エネルギー発電設備、コージェネレーションの導入など自社で生み出したエネルギー（電気、熱）を使用している。

再生可能エネルギーで発電した電力メニューの契約等再生可能エネルギーで作った電気を利用している。

**【天然資源の持続的利用】** 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる



原材料の原産地を把握している。

原材料について、環境に配慮されたもの（認証製品など）を優先的に調達している。

**【環境マネジメントシステム】** 環境マネジメントに取り組んでいる



ISO14001、エコアクション21、埼玉県エコアップ認証等を取得している。

自社で確立した環境マネジメントシステムに取り組んでいる。

現在取り組んでいることをチェックしてみましょう。

既に実施していることがいくつもあるはずですよ。

### 3. 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度

現在取り組んでいることをチェックしてみましょう。

既に実施していることがいくつもあるはずですよ。

<p><b>【環境情報開示】</b> 環境に関する情報を開示している</p>	
<p><input type="checkbox"/> 地域住民等へ環境分野の情報提供や意見交換会（環境コミュニケーション）を行い、周辺住民の理解が得られるよう努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> ウェブ上での環境情報の公開、環境報告書の発行等により、自社の環境に関する情報を広く発信している。</p>	
<p><b>【人材育成・環境学習】</b> 社内の人材育成や環境学習等を行っている</p>	
<p><input type="checkbox"/> 環境に関する社内研修、社外研修や社外の環境保全活動に参加しやすくする支援、エコライフDAY実施の呼び掛け等、従業員への教育や啓発を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の学習会への講師派遣等、学校教育や地域の生涯学習に協力している。</p>	
<p><b>【社会貢献活動】</b> 社会貢献活動に取り組んでいる</p>	
<p><input type="checkbox"/> 環境保全を目的とした基金への寄附、NPO団体等への支援を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の清掃活動等、地域の環境を守る活動を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 従業員が環境保全活動に参加しやすくするための具体的な支援を行っている。</p>	
<p><b>【環境配慮製品】</b> 環境に配慮した製品の開発・設計を進めている</p>	
<p><input type="checkbox"/> 製品の生産、消費、廃棄までの各段階で、環境負荷を評価し、製品を開発、設計している。</p>	
<p><b>【環境課題解決の製品・サービス】</b> 環境課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている</p>	
<p><input type="checkbox"/> マイボトル持参等環境に配慮した顧客へのポイント付与等、環境課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている。</p>	

# 4. SDGsに関する アンケート結果

2021年5月に実施いたしましたSDGsに関するアンケートに関して、  
大変貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。  
アンケートの集計結果と、主なご意見をご報告させていただきます。

## [本アンケートの概要]

実施期間：2021年5月13日～2021年5月26日

対象者：ジェグテックの国内中小企業会員 24,813名

回答総数：1,828名

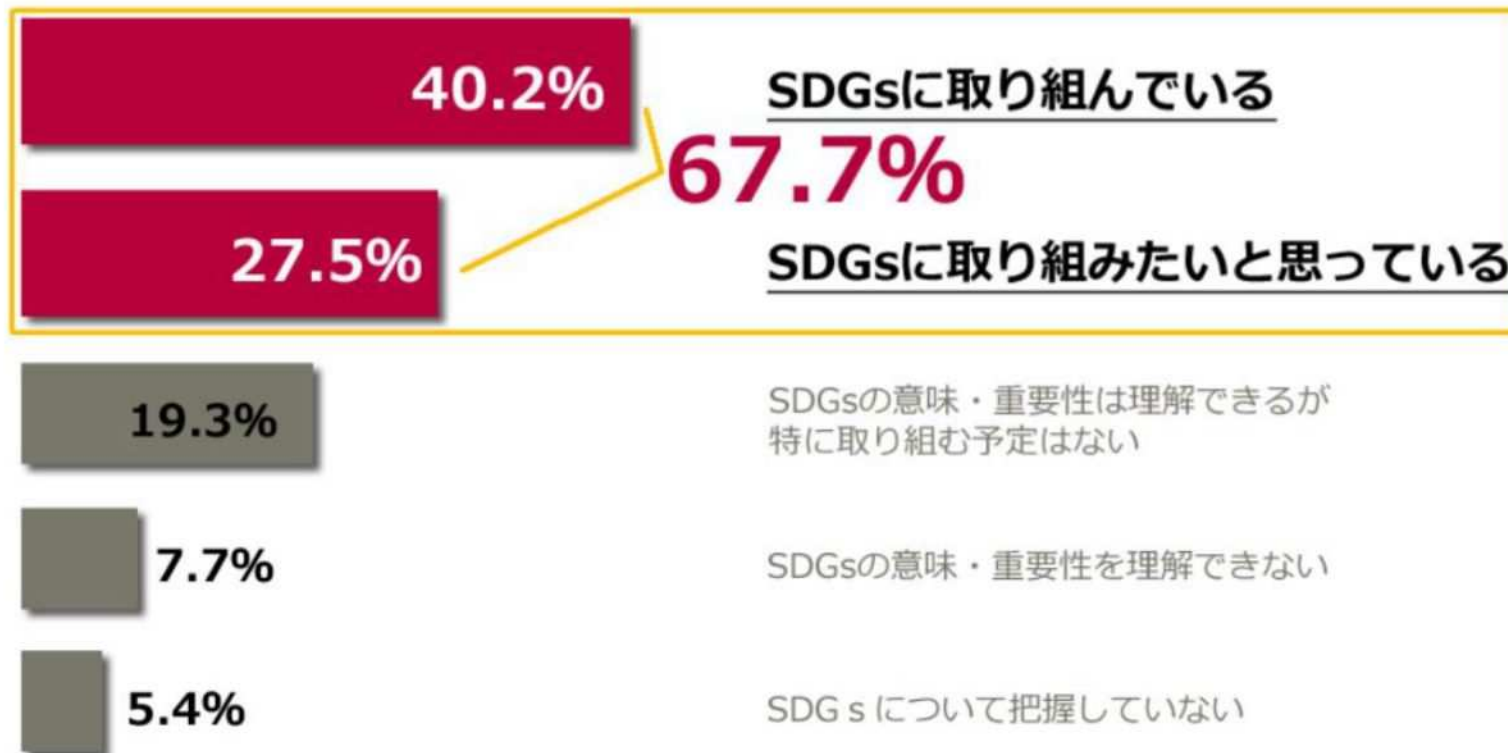
回答率：7.3%

調査方法：Webアンケート



Q1

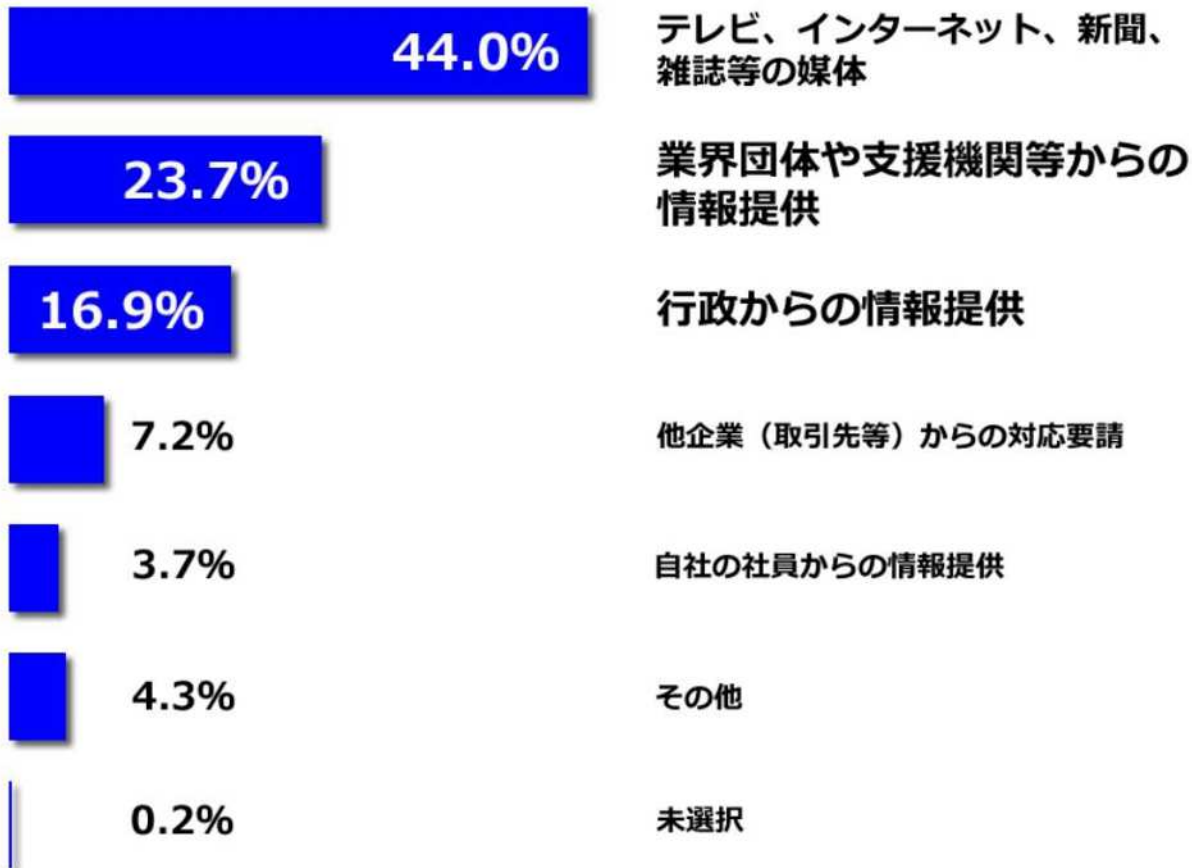
貴社におけるSDGsの認知度と取り組み状況についてお答えください。



回答者数1,828

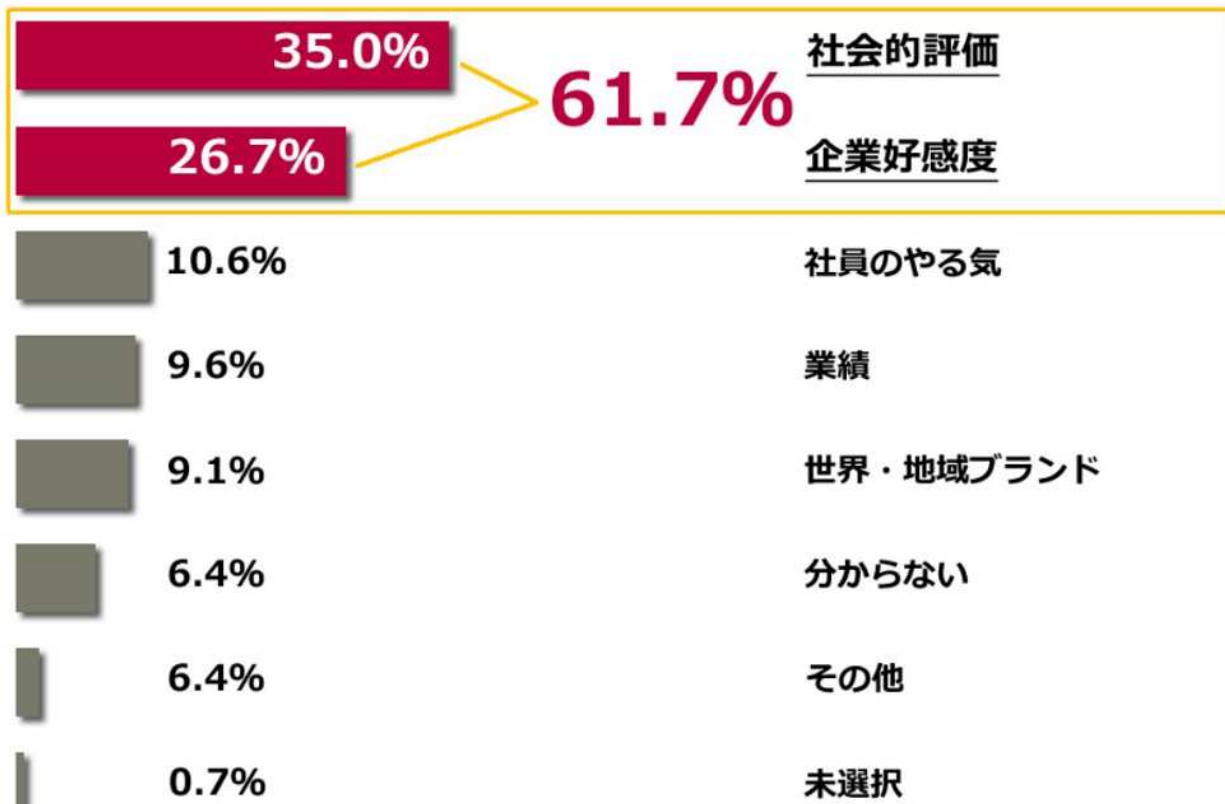
Q2

SDGsを知ったきっかけをお答えください。



Q3

SDGsの達成に貢献することで、貴社にとってどのように企業価値の向上に役立つか、当てはまるものをお答えください。



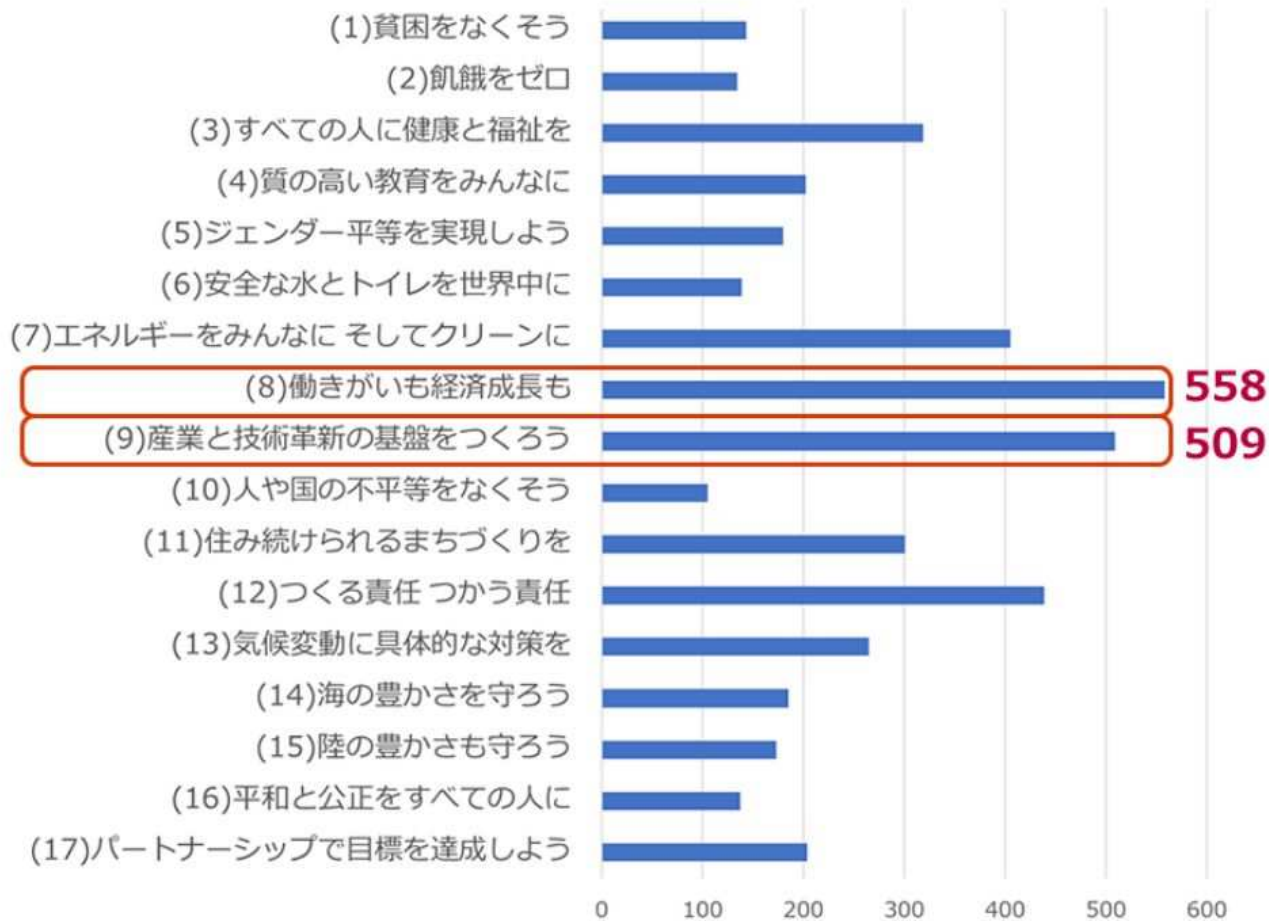
Q4

- 1) SDGs17目標のうち、力を入れて取り組んでいる項目をお答えください。
- 2) SDGs17目標のうち、今後取り組みたい項目をお答えください。

■ 力を入れて取り組んでいるSDGs項目

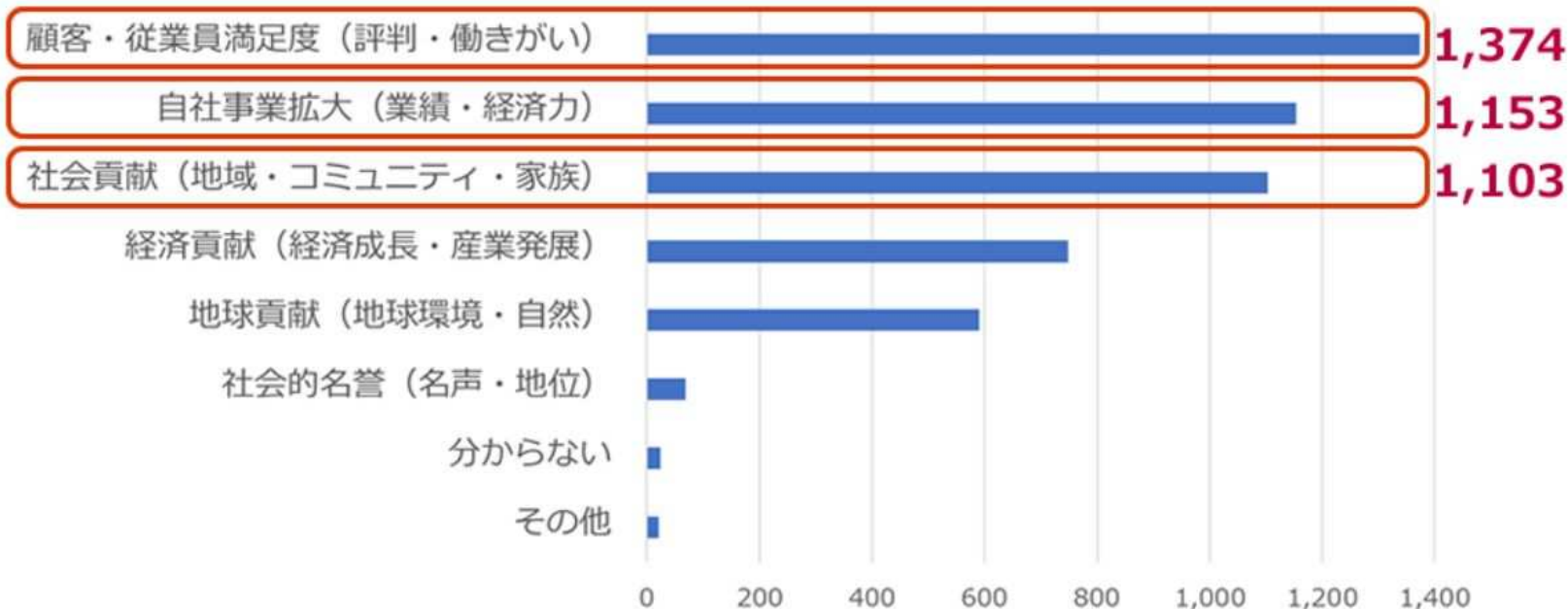


■ 今後取り組みたいSDGs項目



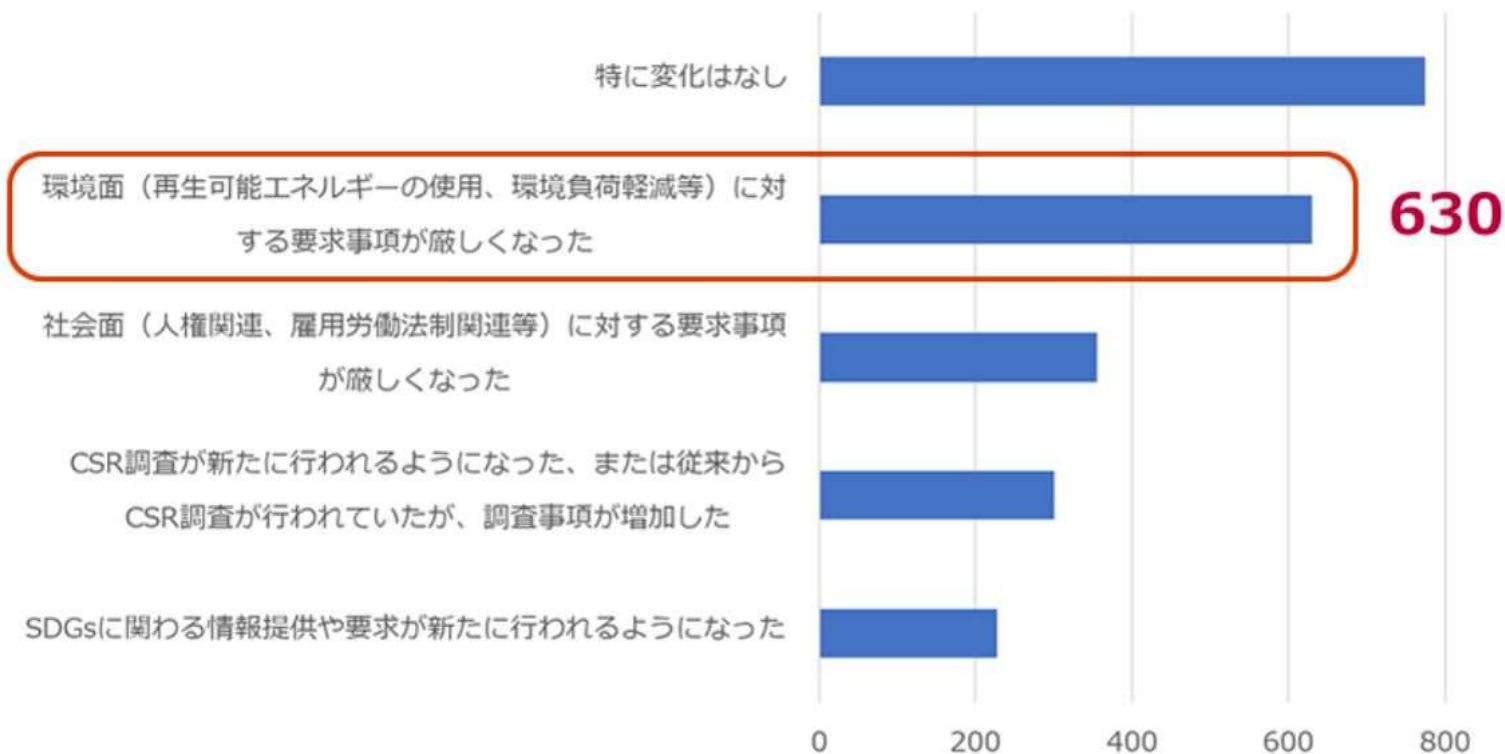
Q5

企業経営上、大切にしていることをお答えください。



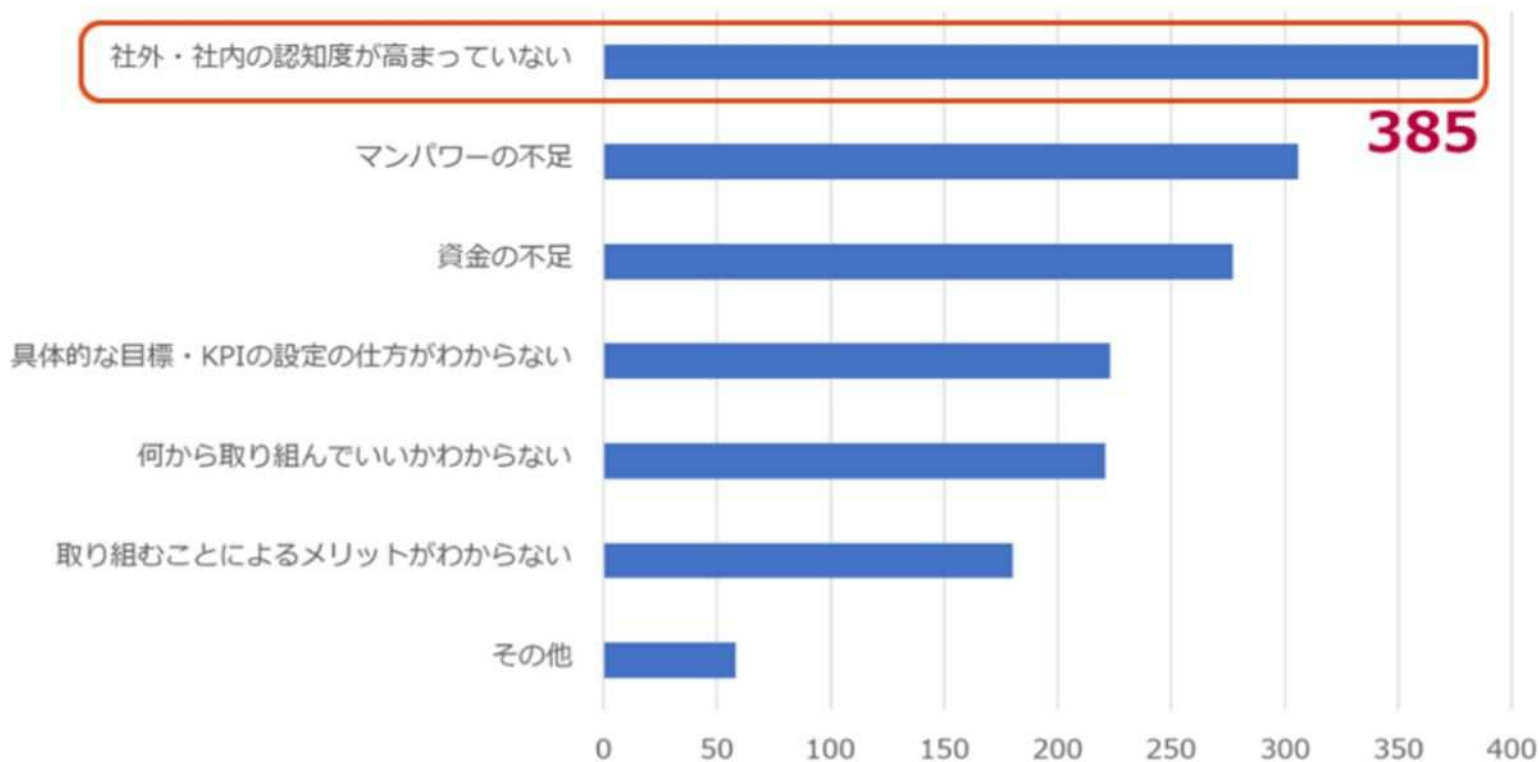
Q6

貴社の取引先の動向の変化についてお答えください。



Q7

SDGsに取り組む際の課題について最も当てはまるものをお答えください。





# おわりに：2030年 17のゴールの達成に向けて

まずはSDGsを自覚し、1歩踏み出しましょう！



**ご清聴、ありがとうございました。**